



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年8月9日

上場会社名 株式会社鴨川グランドホテル 上場取引所 東
コード番号 9695 URL <http://www.kamogawagrandhotel.ne.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 健史
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)四野宮 章 (TEL) 04(7094)5581
四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	939	3.5	△12	—	△25	—	△21	—
29年3月期第1四半期	907	4.4	△11	—	△26	—	5	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△2.44	—
29年3月期第1四半期	0.61	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	6,287	1,034	16.4	48.37
29年3月期	6,459	1,050	16.2	50.16

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 1,034百万円 29年3月期 1,050百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,100	△1.8	170	△1.0	130	△5.6	100	△40.9	11.18
通期	4,000	△2.4	120	△31.8	50	△57.9	30	△75.9	3.36

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年3月期1Q	10,453,920株	29年3月期	10,453,920株
30年3月期1Q	1,514,074株	29年3月期	1,514,074株
30年3月期1Q	8,939,846株	29年3月期1Q	8,941,420株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	0.00	0.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、全体的には緩やかな回復基調を辿っているものの、米国新政権の運営動向、中国・新興国経済の減速傾向、欧州の政治リスク等、景気の先行は依然として不透明な状況にあります。

リゾートホテル業界におきましても、海外旅行は一部地域を除き回復傾向にある中、国内旅行も訪日外国人客の増加や個人需要に支えられ堅調に推移いたしました。

このような状況の中で当社は、販売力の強化と収益力の拡大を主要課題として取組んで参りました。販売面につきましては、引続き全事業所でのインターネット販売の一段の強化を目指し、ネット業者との提携増強と商品内容の改善等に努めました。また、収益面につきましては、増収効果に加え人件費の適正配分と経費の圧縮に取り組みました。

その結果、当第1四半期会計期間の営業収益は939百万円と前年同四半期と比べ32百万円(3.5%)の増収となり、営業損失12百万円(前年同四半期は11百万円の損失)、経常損失25百万円(前年同四半期は26百万円の損失)、四半期純損失21百万円(前年同四半期は5百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ172百万円減少し、6,287百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ156百万円減少し、1,340百万円となりました。これは主に、現金及び預金が98百万円及び売掛金が60百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ15百万円減少し、4,946百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が27百万円増加したものの、建物が53百万円減少したことによるものであります。

流動負債は、前事業年度末に比べ162百万円減少し、4,513百万円となりました。これは主に、短期借入金が50百万円、未払費用が40百万円及び賞与引当金が22百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ5百万円増加し、738百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べ15百万円減少し、1,034百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は、ホテル関連、リゾート関連とも堅調に推移しており、第2四半期は、主力であるリゾートホテルの稼働が最も高くなる夏季シーズンを迎えることから、天候に左右される面はありますが、第2四半期累計期間及び通期業績共に当初予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期会計期間末の貸倒実績等が前事業年度末に算定したものと比べ著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,184,668	1,086,120
売掛金	200,842	140,823
たな卸資産	45,882	48,136
未収入金	3,186	5,727
その他	65,116	62,027
貸倒引当金	△2,615	△1,898
流動資産合計	1,497,081	1,340,937
固定資産		
有形固定資産		
建物	12,064,843	12,057,042
減価償却累計額	△8,788,701	△8,834,511
建物(純額)	3,276,141	3,222,530
構築物	514,609	514,609
減価償却累計額	△468,834	△469,574
構築物(純額)	45,775	45,035
機械及び装置	229,862	230,328
減価償却累計額	△170,329	△171,273
機械及び装置(純額)	59,532	59,054
車両運搬具	20,113	20,113
減価償却累計額	△19,108	△19,108
車両運搬具(純額)	1,005	1,005
工具、器具及び備品	845,675	847,862
減価償却累計額	△751,355	△754,462
工具、器具及び備品(純額)	94,319	93,399
土地	1,070,346	1,069,749
リース資産	137,514	145,124
減価償却累計額	△80,985	△85,137
リース資産(純額)	56,528	59,986
建設仮勘定	-	27,848
有形固定資産合計	4,603,651	4,578,611
無形固定資産		
投資その他の資産	41,689	41,039
投資有価証券	117,742	126,304
差入保証金	169,748	169,748
保険積立金	6,224	7,725
その他	32,080	31,841
貸倒引当金	△8,861	△8,861
投資その他の資産合計	316,933	326,758
固定資産合計	4,962,274	4,946,409
資産合計	6,459,356	6,287,346

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	94,102	95,780
短期借入金	3,592,150	3,541,544
1年内返済予定の長期借入金	454,150	449,858
未払金	29,621	10,808
未払費用	260,063	219,867
未払法人税等	23,854	5,972
未払消費税等	32,716	33,205
賞与引当金	46,420	23,967
その他	143,046	132,774
流動負債合計	4,676,126	4,513,778
固定負債		
繰延税金負債	10,448	12,902
退職給付引当金	138,828	142,575
役員退職慰労引当金	33,191	33,191
長期預り保証金	475,594	474,594
その他	75,080	75,560
固定負債合計	733,143	738,824
負債合計	5,409,270	5,252,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	626,761	626,761
資本剰余金	498,588	498,588
利益剰余金	△96,334	△118,125
自己株式	△5,319	△5,319
株主資本合計	1,023,695	1,001,903
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,731	30,540
評価・換算差額等合計	24,731	30,540
新株予約権	1,658	2,298
純資産合計	1,050,085	1,034,742
負債純資産合計	6,459,356	6,287,346

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業収益	907,737	939,942
営業費用	919,127	952,227
営業損失(△)	△11,389	△12,285
営業外収益		
受取保険金	587	1,172
助成金収入	840	330
その他	4,265	4,275
営業外収益合計	5,692	5,778
営業外費用		
支払利息	20,988	19,298
その他	131	58
営業外費用合計	21,119	19,357
経常損失(△)	△26,816	△25,864
特別利益		
受取補償金	36,760	-
補助金収入	-	8,400
特別利益合計	36,760	8,400
特別損失		
固定資産除却損	2,424	256
特別損失合計	2,424	256
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	7,519	△17,721
法人税、住民税及び事業税	2,108	4,070
法人税等合計	2,108	4,070
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,411	△21,791

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期会計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前事業年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第1四半期累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前事業年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	732,755	147,692	880,447	27,289	907,737	—	907,737
セグメント利益 又は損失(△)	4,525	5,532	10,057	△3,142	6,915	△18,305	△11,389

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△18,305千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	763,148	149,056	912,204	27,737	939,942	—	939,942
セグメント利益 又は損失(△)	6,862	1,531	8,393	△2,070	6,323	△18,608	△12,285

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△18,608千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。